

第6期雲仙市男女共同参画懇話会の提言に対する取り組み状況

令和元年11月

雲仙市

第6期雲仙市男女共同参画懇話会の提言に対する取り組み状況

●提言1 魅力ある男女共同参画推進のための啓発活動について

番号	提言の具体的な取り組み	担当課	取組状況	取組状況についての説明
1	自治会、婦人会、老人会、PTA、学童等へ直接、男女共同参画出前講座の開催を呼びかけ、集会へ出向いて活動内容に沿った20分程度のミニ講座を開催する。	地域づくり推進課	実施済	平成31年4月の自治会長会議において出前講座の開催を呼びかけた。また、他団体にも出前講座の開催を積極的に呼びかける。
2	一方向の知識伝達型の講座だけでなく、参加型の講座を企画する。	地域づくり推進課	実施済	平成30年12月の雲仙市産業まつりで男女共同参画のブースを設置し参加型の啓発活動を実施したところ、たいへん好評であった。今後も参加型の講座の実施に積極的に取り組んでいきたい。
3	子育て世代が参加しやすいように託児所付きの講座を開催する。	地域づくり推進課	今後検討する	託児を依頼できる団体の確保、安全面への配慮に課題があるが、実施を検討していきたい。
	子育て世代が参加しやすいように託児所付きの講座を開催する。	生涯学習課	今後検討する	平成30年度は乳幼児と保護者が一緒に参加できる「親子リトミック」、「おはなしとあそぼう」、「おやつ作り教室」などを開催した。引き続き、親子向け講座、託児付き講座の開催について検討し、子育て世代の生涯学習機会の拡充や親子のふれあいの場の充実に努めたい。
4	講座後に実施するアンケートにおいて、希望する講座の内容、日程などを聞いて次回講座企画時に反映させる。	地域づくり推進課	実施済	講座後に実施するアンケートにおいて、希望する講座の内容、日程などを聞いて次回講座企画時に反映させるようにしている。
5	家事役割分担をしている夫婦をロールモデルとして紹介する。	地域づくり推進課	今後検討する	情報収集を行い、実施にむけて取り組む。

●提言1 魅力ある男女共同参画推進のための啓発活動について

番号	提言の具体的な取り組み	担当課	取組状況	取組状況についての説明
6	家族経営協定を締結した後の家族の実態を調査する。	農林課	実施済	認定農業者の目標年度(認定から5年後)の経営内容聞き取り時において調印内容状況を含めた聞き取りを行っている。聞き取り内容によっては見直しを勧めている。あわせて未調印者は新規締結を図るよう、目標設定を行っている。
7	若年層向けの啓発として次世代の妊娠中のパパ・ママを対象とした講座や、中学生向けの講座を開催し、学んだことを家庭で話し合ってもらおう。	地域づくり推進課	実施中	中学2・3年生を対象にデートDV防止啓発講座を開催している。今後も若年層向けの啓発講座の開催を検討していく。
8	結婚を機に雲仙市に転入してきた若い世代の方に、雲仙市の男女共同参画の状況についての聞き取りや発信を行う。	地域づくり推進課	今後検討する	該当世帯の把握、聞き取りや発信の方法を研究していきたい。

第6期雲仙市男女共同参画懇話会の提言に対する取り組み状況

●提言2 女性の活躍推進のための環境整備と意識啓発について

番号	提言の具体的な取り組み	担当課	取組状況	取組状況についての説明
9	育児や介護と仕事の両立を支援する制度を利用しやすいものとする。	子ども支援課	実施中	市内の全ての保育所及び認定こども園で延長保育事業を実施しており、今後も継続する。また、病児・病後児保育事業についても、拡充を図っている。
	育児や介護と仕事の両立を支援する制度を利用しやすいものとする。	福祉課	実施中	介護と仕事の両立については、デイサービスやショートステイ事業の利用が有効であると考えているが、介護人材不足等でサービス利用がしにくい状態と聞いている。 現在、介護人材育成確保対策連絡協議会により介護人材確保事業に取り組んでおり、今後も引き続き介護人材育成、確保に努め、サービス提供、環境の改善を図りたい。
10	病児・病後児保育制度や、子の看護休暇や介護休暇制度を充実させる。	子ども支援課	実施中	施設型1ヶ所（国見町）であったものを平成29年9月に小浜町に1ヶ所増設。加えて訪問型も実施している。今後、より利便性を高めるため利用料の見直しを行うことを計画している。
	病児・病後児保育制度や、子の看護休暇や介護休暇制度を充実させる。	福祉課	今後検討する	介護休暇制度については事業主等で取り組む必要があることから、市としても介護休暇制度の啓発や会議の場での提案を行うなど、制度の充実についての働き掛けを促すことが重要であると考えている。
11	育児休業や職場復帰がしやすい職場環境づくりを推進するため、企業への啓発活動を推進する。	商工労政課	今後検討する	情報収集を行い、実施にむけて取り組む。
12	女性活躍推進や働きやすい環境づくりを進めている企業をロールモデルとして広報紙等で紹介する。	地域づくり推進課	今後検討する	情報収集を行い、実施にむけて取り組む。

●提言2 女性の活躍推進のための環境整備と意識啓発について

番号	提言の具体的な取り組み	担当課	取組状況	取組状況についての説明
13	企業に従業員への休暇の付与、取得状況を調査し結果を知らせるとともに、働きやすい職場づくりのための助成金制度等の周知を行う。	商工労政課	今後検討する	休暇の付与、取得状況の調査については今後検討し、働きやすい職場づくりのための助成金制度等の周知については実施中である。
14	親子が近居、同居するための新築・リフォーム補助金を創設する。	建築課	実施中	多子世帯で自ら居住するために中古住宅を取得（中古住宅取得の際に行うリフォームを含む）する者や、新たに3世代で同居又は近居をするために、中古住宅の取得又はリフォームをする者に対する補助制度を創設した。
15	女性起業家・管理職の実体験に基づく女性リーダー研修会を開催し、女性の意識改革を促す。	地域づくり推進課	検討中	女性団体の代表を対象とした情報交換会の場で、実施を検討している。
16	政策決定の立場にある市議会議員や、市役所部長を対象とした男女共同参画の講座を開催することで、女性が活躍するための環境整備を推進する。	地域づくり推進課	今後検討する	関係部署と実施を検討していきたい。
	政策決定の立場にある市議会議員や、市役所部長を対象とした男女共同参画の講座を開催することで、女性が活躍するための環境整備を推進する。	議会事務局	今後検討する	今後、第3次雲仙市男女共同参画計画指標の達成状況や、第6期雲仙市男女共同参画懇話会からの提言に対する取り組みについての進捗状況の報告を受ける機会を設けたい。
	政策決定の立場にある市議会議員や、市役所部長を対象とした男女共同参画の講座を開催することで、女性が活躍するための環境整備を推進する。	人事課	実施中	本年度11月、全職員を対象に、女性職員活躍研修（男女共同参画と職場内のワークライフバランスについて学ぶ）を開催予定。

●提言2 女性の活躍推進のための環境整備と意識啓発について

番号	提言の具体的な取り組み	担当課	取組状況	取組状況についての説明
17	自治会の役員を3人体制：会長、副会長2人（男性1人、女性1人）にして、次期会長を副会長のうちの1人が務めるなどの工夫を提案する。	地域づくり推進課	今後検討する	人口減少、少子高齢化に伴い、今後地域の活力低下が懸念されている状況を出前講座や自治会長会議で訴え、自治会運営についても提案をしていきたい。
18	女性の政治参加を促すために、女性が議会を傍聴したり、行政の基礎を学ぶ講座を開催する。	議会事務局	検討中	傍聴については、令和元年第2回市議会定例会より各種団体（構成員に女性委員等含む。）へ傍聴への呼びかけを実施している。また、講座については「議会の仕組み」についての出前講座の実施に向け検討を進めていきたい。
19	長期的視野にたち、継続的に女性の活躍を推進するための施策を進める。	地域づくり推進課	実施中	庁内推進会議で全庁的に今後も施策を推進することを確認している。

第6期雲仙市男女共同参画懇話会の提言に対する取り組み状況

●提言3 安心して暮らせる地域づくり

番号	提言の具体的な取り組み	担当課	取組状況	取組状況についての説明
20	虐待やDVを発見した場合、通報しやすい環境づくりに努める。	地域づくり推進課	実施中	今年度、新規事業としていじめ等相談窓口カードを作成し6月に市内小中学校の児童生徒に配布予定。裏面に虐待の相談窓口を掲載することで啓発を図っている。
	虐待やDVを発見した場合、通報しやすい環境づくりに努める。	子ども支援課	実施中	家庭児童相談室を設置している。また、虐待通報やDVを含む家庭の悩みに対応する相談専用電話、家庭相談ホットラインを設けている。学校や警察等との連携を強化し、情報共有に努めている。
	虐待やDVを発見した場合、通報しやすい環境づくりに努める。	学校教育課	実施中	校長・教頭への指導を行うことにより、健康診断時や日々の健康観察はもとより教育活動全体を通じて児童生徒の異変に気付き、共有する組織体制が機能するようにしている。
21	雲仙市のインターネット環境を整備し、独居老人と障害がある人をスカイプでつなぎ、お互いに支援しあうことにより介護予防と就労支援につなげる。	政策企画課	実施中	市においては、現在超高速ブロードバンド基盤整備事業の取り組みを進めている。 事業完了後は、提言の内容についても実施可能となると思われる。
	雲仙市のインターネット環境を整備し、独居老人と障害がある人をスカイプでつなぎ、お互いに支援しあうことにより介護予防と就労支援につなげる。	福祉課	今後検討する	インターネット環境が整備された後においてはスカイプ等の動画視聴環境が整うため、当事者のみならず関係事業所も含めた新たな介護予防及び就労支援が出来るよう介護保険課及び障害就労事業所と検討する。
22	介護男子・女子の息抜き会を実施しネットワークを作る。	福祉課	実施中	認知症における介護家族の交流会は認知症カフェや家族介護教室等を開催している。今後参加者の意見等も参考とし、介護保険課と連携して交流会を提案する。

●提言3 安心して暮らせる地域づくり

番号	提言の具体的な取り組み	担当課	取組状況	取組状況についての説明
23	女性や元気な高齢者により見守り隊をつくり、地域で悩みを共有、解決するコミュニティ作りを進める。	福祉課	実施中	高齢者等の見守りや日常生活の困りごとの支援をする『地域ふれ愛ささえ愛事業』という類似した事業を実施中。
24	女性医師による巡回健康相談を実施する。	健康づくり課	実施予定なし	女性医師の確保は難しく、現在身体やこころの健康相談には保健師（健康づくり課）が対応している。相談内容によって、必要な関係機関に繋いでいる。相談先の周知については、今年度、こころの相談窓口リーフレットを作成し市内の施設に設置予定。
25	企業にメンタルヘルス研修の実施をよびかける。	商工労政課	実施中	市内に事業所を有する法人または個人事業者、団体が行う従業員の職場定着率向上を目的とした研修等に対してその費用の一部を助成しており、メンタルヘルス研修もその対象とすることができるため、利用の周知を行っているところである。
	企業にメンタルヘルス研修の実施をよびかける。	健康づくり課	実施中	「こころの健康づくり講演会」を昨年度は雲仙市商工会及び市民を対象に、今年度は保育士を対象に実施した。
26	体験参加型の健康講座と男女共同参画講座を組み合わせ実施する。	地域づくり推進課	今後検討する	実施の手法等を研究していきたい。
27	男性の相談窓口の周知を図り、男性が悩みを相談しやすい環境づくりに努める。	地域づくり推進課	検討中	広報紙等で周知を図ってきたい。
28	防災担当課と男女共同参画担当課が協力し、固定的性別役割分担にとられない防災訓練や防災講座を実施する。	地域づくり推進課	今後検討する	市民安全課と実施の手法等を研究していきたい。
	防災担当課と男女共同参画担当課が協力し、固定的性別役割分担にとられない防災訓練や防災講座を実施する。	市民安全課	今後検討する	どういことが実施可能であるか研究していきたい。

●提言3 安心して暮らせる地域づくり

番号	提言の具体的な取り組み	担当課	取組状況	取組状況についての説明
29	地域において、女性や元気な高齢者を自主防災組織の人財として活かす提案をする。	市民安全課	今後検討する	自主防災組織の規模や年齢構成等にもよるが、ということが活動可能であるか研究していきたい。